

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	バンドヴォーカル4	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	ヴォーカリストコース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実習		
教科書/教材	毎回楽譜を配布する				
担当教員情報					
担当教員	山路、平山		実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン	
学習目的					
自身の好きな楽曲だけではなくヴォーカリストとして知っておくべき又は学ぶべき楽曲やpops、R&B、JAZZ等様々なジャンルの楽曲でリズムの取り方の違いや歌い方の違いを学び、自分の歌をブラッシュアップしていくための感性を身につける。バンドとのアンサンブルを経験することにより、バンドと歌とで一つの楽曲を演奏する難しさと楽しさを学び、より良い音楽を提供していくための方法を自身で導き出せるようになる。後期に入りReal Dreams、卒業公演など大きなイベントで歌う機会が増える。またオリジナル曲も増えることから、それらに対応した楽曲を演奏し高い評価を得られるように準備することを目的とする。					
到達目標					
次の内容を到達目標とする。①様々な楽曲のカバーをする事でテクニックを学び自身のスタイルの確立を到達目標とする。②ソルフェージュの授業を生かし譜面を実際に読み、さらに歌い回しを覚えることにより、譜面の読み方、書き方を身につける③カラオケでは意識しにくいコード感を養う④バンドとのアンサンブルを経験し、バンド内でのVo.パートとしての高い意識を持ってバンドサウンドを作れるようになる⑤Real Dream、卒業公演に向けての楽曲演奏を仕上げるのみならず、自分自身がより満足できる演奏にすることを目標とする。					
教育方法等					
授業概要	グループレッスン形式で進行する。楽譜を配り楽曲を覚え、楽曲を聴き、歌いながら、譜面の読み方を覚えられるように指導する。ヴォーカルがどのような歌い方をしているか等、楽曲を覚えるだけでなくアーティストの特徴やフェイク、ニュアンス等に着目し盗み歌わせる事により引き出しを徐々に増やし個性を伸ばす指導をする。一曲を2回使い、1回目で曲の理解させ、課題として持ち帰らせ歌を自分のものにしてくる。その上で、2回めでは細かな指導をする。後半は、イベントに向けた楽曲に対する指導に入る。				
注意点	プロの現場に必要なマナーの観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。録音録画等の必要操作以外のスマホ等の操作は厳禁とする。飲料を持参する（発声器官の保湿と保護及び、風邪など空気感染症の生徒間感染を予防する）。2回目までに曲を歌えるようにしてくる。教わったことは完璧にできなくても良いので少しでも身につける。教わるという姿勢だけではなく技術を奪う姿勢で授業にのぞむ事。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験	25%	試験と課題を総合的に評価する		
	ライブ	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	提出物	0%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 （口頭・実技）	50%	授業時間内に行われる発表、内容について評価する		
	平常点	15%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	課題曲7「Englishman in NY」(1)		ベースラインを聴きながら歌うことができる。		
2回	課題曲7「Englishman in NY」(2)		バンドセッションを行いよりベースを聴きながら歌うことができる。		
3回	課題曲8「魂のルフラン」(1)		歌専攻でリズムが出せる。ロックテイストのアニメソングを歌うことができる。		
4回	課題曲8「魂のルフラン」(2)		歌専攻でリズムが出せる。ロックテイストのアニメソングを歌うことができる。		
5回	課題曲9「When a man loves a woman」(1)		6/8のリズムを習得する。		
6回	課題曲9「When a man loves a woman」(2)		6/9のリズムを習得する。		
7回	課題曲10「IF I AIN'T GOT YOU」(2)		6/8のリズムを学ぶ。難易度高いため歌詞とリズムで話せるようにすることができる。		
8回	課題曲10「IF I AIN'T GOT YOU」(2)		6/8のリズムを学ぶ。メロディーを覚えて歌うことができる。		
9回	Real Dreams課題曲の指導		Real Dreams課題曲の指導を行ない、歌うことができる。		
10回	卒業公演曲の指導		卒業公演で歌唱する課題曲を覚え、練習を行い、歌うことができる。		
11回	卒業公演曲の指導		卒業公演で歌唱する課題曲を覚え、練習を行い、歌うことができる。		
12回	卒業公演曲の指導		卒業公演で歌唱する課題曲を覚え、練習を行い、歌うことができる。		
13回	卒業公演曲の指導		卒業公演で歌唱する課題曲を覚え、練習を行い、歌うことができる。		
14回	卒業公演曲の指導		卒業公演で歌唱する課題曲を覚え、練習を行い、歌うことができる。		
15回	卒業公演曲の指導		卒業公演で歌唱する課題曲を覚え、練習を行い、歌うことができる。		